

災害発生!

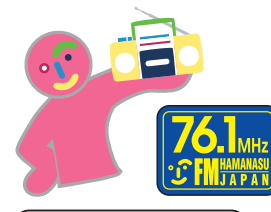
その時のために



近年、大規模な被害をもたらす災害が頻りに起きています。岩見沢市でも、いつこのような災害が起きるか分かりません。

万が一の災害の際、被害を少しでも軽減するためには、事前に災害が起きた時の行動を決めておいたり、備蓄品を準備しておいたりすることが大切です。

今月は、皆さんに考えておいてほしい災害時の避難方法と日ごろの備えに関してお知らせします。



市職員が出演して説明します
6月14日(金)
午後5時40分

災害時にとるべき行動

水害の時は

避難のタイミング

大雨により河川が氾濫する危険がある場合に、市から避難情報と警戒レベルを発令します。警戒レベルに合わせて、速やかに適切な避難行動をとってください。

水害が起きた時の行動

自宅が浸水想定区域に入っている場合は、あらかじめ浸水する深さと自宅の高さを確認し、立退き避難をするか、屋内安全確保をするか決めておく必要があります。

市から避難情報が発令された際に、速やかに避難できるようにしておきましょう。

避難の方法	避難の内容
立退き避難 (水平避難)	自宅から離れて避難所や近隣の安全な場所へ移動する避難方法 ●開設している避難所へ避難する ●安全な地域に住んでいる親戚や知人の家に避難する ●安全な場所に自動車移動し車中避難する
屋内安全確保 (垂直避難)	2階以上の建物に移動する避難方法 ●自宅の2階以上に避難する ●近くの2階以上の建物に避難する
緊急安全確保	避難が遅れ、外に出ることが危険な場合の避難方法 ●自宅の少しでも高いところに緊急的に避難する ●土砂災害の可能性がある場合は、崖から少しでも離れた部屋に避難する

浸水想定区域は市ホームページ掲載のハザードマップで確認してください。なお、ハザードマップが更新されたときは、広報いわみざわや市ホームページでお知らせします



ID: 2671

地震の時は

揺れている時

●屋内にいる場合 机の下などの安全な場所で、頭を守りながら揺れ

日ごろからできる備え

地震の場合、水害のように危険な場所から事前に避難することができません。被害を軽減するためには、次のような日ごろからの備えが大切です。

- 倒れた家具によって逃げ道がふさがらないよう、部屋の出入り口付近に家具を置かない
- 背の高い家具はL字型金具や突っ張り棒で固定する
- 棚に物を入れる際は、重心を安定させるため重いものを下に入れ、軽い物を上に入れる
- 寝室に家具を置かない
- 窓ガラスに飛散防止シートを貼る

情報を入手する

素早く正確な情報を入手することは、災害から身を守るために大切です。市は、さまざまな方法で情報を発信しています。確実に情報を入手できるようにしておきましょう。

- 【避難情報は】
- 緊急速報メール (エリアメール)
 - 市ホームページ
 - 市公式 X (旧 Twitter) / Facebook / LINE
 - 緊急告知 FM ラジオ
 - テレビのテロップ、ラジオの緊急放送 など
- 【防災情報 (台風の接近など) は】
- 岩見沢市メールサービス
 - Yahoo! 防災速報
 - FM はまなすのラジオ放送 など

岩見沢市メールサービス

各種警報の発表などの防災情報のほか、希望者には防犯情報や生活に関する情報などを配信しています。
※パケット定額サービス未加入の方は1通約3円の通信料がかかります。

- 配信する情報
- 【防災情報 (全員)】
- 各種警報の発表
 - 避難所開設 (自主避難の受け入れ) 情報
 - 台風の接近情報
 - 河川の水位上昇に伴う注意喚起
- 【防犯情報 (希望者)】
- 市内の犯罪警戒情報
 - 防犯に関する啓発
- 【生活情報 (希望者)】
- 停電に関する情報
 - 休日当番医
 - 除排雪の情報
 - そのほか市からのお知らせ

登録手順

- ①二次元バーコードを読み取りメールを送信する
※読み取れない場合は kara-mail@mail.bousai-iwamizawa.jp を入力し、メールを送信する。
- ②返信されたメールの URL にアクセスし、手順に沿って登録する
- ③登録完了のメールが届く



皆さんがとるべき行動

問合せ先 防災対策室 防災対策係 ☎ 35・4823

【避難所ごとの受入方法一覧】

No.	避難所名	水害のとき			地震のとき		
		屋内	屋外	車内	屋内	屋外	車内
1	第一小学校	○	×	○	○	○	○
2	総合体育館	×	×	×	×	○	○
3	北真小学校	○	○	○	○	○	○
4	東小学校	○	×	×	○	○	○
5	東光中学校	○	○	○	○	○	○
6	岩見沢小学校	○	×	○	○	○	○
7	中央小学校	○	×	○	○	○	○
8	生涯学習センターいわなび	×	×	×	×	×	○
9	市民会館・文化センター	○	○	○	○	○	○
10	南小学校	○	○	○	○	○	○
11	光陵中学校	○	○	○	○	○	○
12	美園小学校	○	○	○	○	○	○
13	日の出小学校	○	○	○	○	○	○
14	岩見沢東高等学校	×	×	○	×	×	○
15	志文小学校	○	×	×	○	○	○
16	清園中学校	○	○	○	○	○	○
17	幌向総合コミュニティセンター	×	×	×	×	○	○
18	幌向小学校	○	○	×	○	○	○
19	豊中学校	○	×	×	○	○	○
20	上幌向中学校	○	○	○	○	○	○
21	メープル小学校	×	○	○	×	○	○
22	岩峰地区農地流動化センター	×	×	○	×	×	○
23	朝日コミュニティ交流センター	×	×	×	×	×	○
24	毛陽交流センター	×	×	○	×	×	○
25	北村トレーニングセンター	×	×	×	×	×	○
26	北村中学校	○	×	×	○	○	○
27	北村小学校	○	○	○	○	○	○
28	豊正地区自治会館	×	×	×	×	×	○
29	美唄達布地区自治会館	×	×	○	×	×	○
30	幌達布地区自治会館	×	×	○	×	×	○
31	砂浜地区自治会館	×	×	×	×	×	○
32	東地区自治会館	×	×	×	×	×	○
33	栗沢市民センター	○	○	○	○	○	○
34	必成地区集会所	×	×	○	×	×	○
35	西地区集会所	×	×	×	×	×	○
36	岐阜地区集会所	×	×	○	×	×	○
37	由良地区集会所	×	×	○	×	×	○
38	茂世丑地区集会所	×	×	○	×	×	○
39	上幌地区集会所	×	×	○	×	×	○
40	栗丘地区集会所	×	×	○	×	×	○
41	弥生ヶ丘地区集会所	×	×	×	×	×	×
42	栗沢 B&G 海洋センター	×	○	○	×	○	○
43	最上北栄地区集会所	×	×	○	×	×	○
44	宮村地区集会所	×	×	×	×	×	○
45	美流渡コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○
46	万字地区集会所	×	×	○	×	×	○
47	ホテルサンプラザ	×	×	×	×	×	×
48	北村温泉	×	×	×	×	×	×

● ペットは飼い主と別々のスペースで避難生活を送る

● 市の避難所の一部では、ペット避難の受け入れが可能です。しかし、避難者の中には、動物が苦手な人やアレルギーを持った人もいます。ルールを守り、トラブルが起きないように心掛けましょう。

ペットがいる場合の避難


- ペットの食事や排泄物の処理は、飼い主が責任をもって行う
- ケージやキャリーバッグ、首輪、リードがないと受け入れできないため、飼い主が用意し持参する
- ペットの食事や生活用品は用意していないため、非常持出し品の中にペット用品を準備する

避難所では危険な動物、特定外来生物およびこれらに類する動物、大型の動物、専用の飼育施設を要する動物、危険犬種（見た目で人が怖がるような犬）の受け入れができません。また、避難所でトラブルなく飼育できるように、日ごろからケージなどの生活に慣らしておきましょう。

避難所でのペットの受入方法

- 屋内ペット避難**
ケージやキャリーバッグにペットを入れて飼育します。
対象のペット 小型・中型犬、猫、鳥、小動物（ウサギ・ハムスターなど）
飼育場所 避難所の屋内の決められたスペース
必要な物 ケージまたはキャリーバッグ など
- 屋外ペット避難**
屋外の柱などにリードでつないで飼育します。
対象のペット 大型犬、ケージやキャリーバッグに入っていない動物
飼育場所 避難所の屋外の決められたスペース
必要な物 首輪、リード など
- 車内ペット避難**
自家用車内でペットと一緒に避難します。飼い主は定期的に車外で体を動かすなど、エコノミークラス症候群に気を付けてください。
飼育場所 避難所の駐車場

詳しい内容は市ホームページ掲載の「避難所におけるペット避難ガイドライン」をご覧ください



ID : 2408

災害はいつ、どこで起きるか分かりません。市は災害に備え、さまざまな取り組みを行っていますが、自分や家族を守るためには、皆さん一人一人の日ごろからの備えが大切です。この機会に家族などで話し合い、災害が起きた際の行動や備えを確認しておきましょう。

緊急告知 FM ラジオ

災害時に自動起動し、災害情報を放送する緊急告知 FM ラジオを無償貸与しています。なお、現在ラジオの販売は行っていません。

無償貸与の対象

避難行動要支援者の対象で、名簿・個別避難計画の作成に同意し、避難に関する情報提供を希望する方

【避難行動要支援者の対象】

- 高齢者 75歳以上のみの世帯
- 要介護認定者 要介護3以上の認定を受けている
- 障がいのある方 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかを持っている
- その他 上記以外で避難支援が必要と認められる方

自動でお知らせする内容

- 避難情報の発令
- 特別警報の発表
- 緊急地震速報（震度4以上）
- 弾道ミサイル発射情報 など

家庭での備蓄

非常持出し品の準備

立退き避難をする際に、避難先で必要となる日用品や貴重品をリュックなどにまとめたものが非常持出し品です。

災害が起きてから準備をしようとすると間に時間がかかってしまうため、日ごろから準備し、持ち出しやすい玄関などに置いておきましょう。

効率的な備蓄方法（ローリングストック法）

日ごろから水や食料品を少し多めに備蓄しておく、賞味期限が近いものから日常生活の中で消費し、消費した分を買い足すことで、無駄なく、常に一定量の備蓄をしておくことができます。



一般的な非常持出し品の例

- 基本的なもの
- 乾電池
 - モバイルバッテリー
 - 3日分の食料・飲料水
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ
 - スリッパ
 - 衛生用品
 - 着替え
 - 常服薬
 - 貴重品（財布や通帳）

必要に応じて

- 【高齢者がいる家庭】
- 杖
 - タオルなど介護用品
 - 大人用おむつ
- 【赤ちゃんがいる家庭】
- 哺乳瓶・粉ミルク
 - 離乳食など乳幼児用品
 - 乳幼児用おむつ
- 【ペットがいる家庭】
- ケージ・キャリーバッグ
 - 首輪・リード
 - ペットの写真
 - ペットフード・水・食器類
 - トイレ用品（ペットシート・猫砂）
 - おもちゃ
 - ビニール袋・ガムテープ

季節に応じて

- 【夏】
- 瞬間冷却パック
 - 携帯型扇風機
- 【冬】
- カイロ
 - 毛布
 - 防寒着